

指定管理導入施設実績評価シート(令和6年度)

		施設所管課	市民部 文化振興課
施設名	大津市伝統芸能会館		
指定管理者	株式会社 コンベンションリンケージ		
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
指定管理料	年額16, 630, 000円(令和6年度) (総額81, 969, 000円)		
設置目的	伝統的な古典芸能の保護、育成、継承を図り、もって市民の文化の向上及び発展に寄与する。		
業務内容	(1)伝統芸能の保護、育成、継承に関することを目的とする事業。 (2)市民の文化振興のための機会及び場所の提供に関する事業。 (3)その他市長が必要と認める事業。		

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	指定自主事業、自主事業ともに事業計画に沿って計画どおり実施していただいた。落語の公演は大盛況で、安定した自主事業として定着してきた。 大河ドラマ「光る君へ」の放送にちなんで能公演は満席になるなど、好調であったが、一方で、客層が固定化されている課題もある。 次期指定管理期間では、新たなジャンルの自主事業を展開するなど、今後も親しみやすい公演を継続しながら、伝統芸能会館の認知度を高め、伝統芸能に対する市民の興味関心を向上させていただきたい。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	設置目的を把握し、管理運営に努めた。	B (良好)	設置目的を十分に理解して管理運営を行った。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	適正な職員配置および勤務状況に努めた。	B (良好)	適切に職員を確保、配置している。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	必要な研修や習得を日常業務内で実施。	B (良好)	適切に実施されている。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	関係放映、条例等を遵守した。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守した。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	協定書に基づき適切に取り扱っている。	B (良好)	協定書に基づき適切に行った。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	適切に整備し、記録保管を行っている。	B (良好)	業務日誌、設備点検結果等を適切に記録、保管した。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	日常の報告は速やかに行っている。	B (良好)	連絡・調整を適切に行い、報告についても適正に行った。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時連絡体制を整備し、連絡報告を速やかに実施。	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、緊急時のマニュアルも整備している。
	《I 総括》業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート(令和6年度)

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内 容 ・ 水 準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	開館日、開館時間を遵守し、事故防止、安全管理に努めた。	B (良好)	開館日、開館時間を遵守し、利用者の事故防止に必要な対策を講じた。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	利用者数は前年比105%、ホール稼働率は31%(前年比82%)	B (良好)	利用者数・利用率の向上に努めている。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	適切な接遇・接客対応を行っている。	B (良好)	職員の対応、接遇、備品等の提供を適切に行った。
	業務運営(全体) □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	市民の利用機会拡大に努めている。	B (良好)	概ね計画通りであり、積極的に取り組まれている。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B(良好)	能楽公演、落語自主公演がそれぞれ好評で満席も見られた。	B(良好)	計画どおり実施できている。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	日常の保守、清掃、警備および定期点検を適切に実施。備品の修繕管理にも留意。	B (良好)	施設の保守管理を計画的に行った。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	事業や催事案内、ホームページの管理更新を適切に実施。	B (良好)	ホームページの管理を適切に行った。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	光熱費節減、紙ごみの削減に努めた。	B (良好)	省エネの取り組みを続け光熱水費の削減に努めた。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 □ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対しての合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	障害者に対しての配慮に努めた	B(良好)	バリアフリー整備されていない箇所については、人的対応する等、合理的配慮に努めている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	毎日のチェックシートのほか来場者の要望や意見の把握に努めた。	B (良好)	ご意見箱により、利用者の要望を把握するよう努めている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	C (課題含)	自主事業のアンケートは毎回実施報告。利用団体の施設利用のアンケートも実施	B (良好)	概ね実施できている。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準11項目／当施設11項目】			B(良好)		B(良好)	
Ⅲ 収 支 等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	入出金管理、現金管理、料金徴収ほか経理全般で適切に処理した。	B (良好)	適切に経理事務を行い、指定管理料を適正に執行した。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	収支はマイナス決算。利用収入は前年比109%でやや伸びた。	B (良好)	目標には達していないが、地元にはゆかりのある演目が好調であった。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費節減、省エネなどを委託業者に協力依頼。	B (良好)	委託業務の見直しなどで経費の削減に努めている。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B(良好)		B(良好)	
Ⅳ そ の 他 (組 等 の 取 組 み)	その他 □ 努力事項として掲げた市民や文化団体等との連携を推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	文化祭発表や親子1日体験で市民文化団体と連携した。	B (良好)	大津市主催の事業に協力はいただけたが、次年度は自主事業の中で、市民や文化団体等との連携を実施されたい。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B(良好)		B(良好)	

指定管理導入施設実績評価シート(令和6年度)

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	3,370,000 円	⇒	実績	3,189,809 円	前年比109%
	稼働率	目標	40 %	⇒	実績	31 %	前年比82%
	利用者数	目標	15,000 人	⇒	実績	11,597 人	前年比104%
	【指定管理者コメント】 利用件数は前年比103%、利用者数で前年比104%でほぼ昨年並み。稼働率は前年比82%と前年を下回った。 7-8月期と2月-3月期が低調で、主催事業の6月と1月は活況だった。インバウンドの能舞台体験や夏と冬の親子ワークショップ、源氏関連事業が実施できた。 【施設所管課コメント】 能楽ホールの利用率向上についてはもちろんだが、和室の利用率の向上にも努めていただきたい。茶道だけでなく、新規で華道や邦楽、舞踊等で施設を継続利用していただく団体の掘り起こしを検討してください。						

自主事業 実施による成果	＜主な自主事業の実施状況＞				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	能楽公演「源氏供養」「芭蕉」「定家」「賀茂」	指定自主事業	「光る君へ」の放送にちなみ、源氏物語事業関連の「源氏供養」は満席となった。金春善竹の作品2本と力強い舞が楽しめる「賀茂」を新春公演に行った。	実施	鑑能ツア-や桜の時期と重なり集客がのびた。
	落語「桂吉弥独演会」	自主事業	実力と人気の桂吉弥の独演会。新春恒例の落語界で今年も大入り満員となり来場者の満足度も高い。	実施	今年も早々に完売し安定した主催事業に。
	落語「第31回大津はつらつ寄席」	自主事業	桂三風と新進気鋭の上方若手落語家を揃えた「共縁会」。各一門の落語コンクール入賞者の登場でこれまでと違った客層も。	実施	今回は、桂三風改メ桂慶枝襲名披露公演となる予定。
	落語「湖都 彩虹寄席」	自主事業	上方落語の桂文華師匠を迎えての落語会。人情噺「井戸の茶碗」など声と話術が絶妙の噺が堪能できる。	実施	魅力のある噺家の登場を企画し、客層の広がりを見つけた。
	「はじめての能舞台」体験	指定自主事業	能面や装束、所作など「能舞台での体験」を通じて伝統文化の一端にふれる「はじめてシリーズ」今年で3回目となった。	実施	能狂言以外の伝統芸能はもとより、鼓や謡などの体験も検討する。
	【指定管理者コメント】 外周の雑木の整理をしていただいて、外から見えやすくなり、施設の認知が広がったと思われる。緑の多い好環境なので、歴博や三井寺、琵琶湖疎水、長等公園との周遊型のイベントなども取り入れたい。インバウンド、文学散布、緑地観光など。				
	【施設所管課コメント】 大河ドラマ「光る君へ」の放送にちなみ、公演内容を大津にゆかりのある演目にするなどの工夫をしていただいた。 好評だったものについては継続実施するとともに、提案のあった伝統芸能以外の自主事業(能舞台を活用したファッションショーなど)についても、今後積極的に取り組んでいただきたい。				

課題及び課題解決の結果	【指定管理者コメント】 交通アクセスの案内や駐車場周辺の整備が今後の課題。
	【施設所管課コメント】 これまでの管理運営の経験を活かして、次期指定管理期間も会館の認知度向上や、充実した自主事業の模索をお願いします。特に、「能舞台のある施設」としての案内表示について、看板作成や、HP、SNSを活用した情報発信などの推進をお願いします。

特記事項等	
-------	--

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

